

一覧詳細

1	対象となるがん	切除不能・再発消化器(消化管・肝胆膵)神経内分泌癌(NEC)
2	使用される新薬(治験薬)	デュルバルマブ、エトポシド、カルボプラチン
3	実施方法(治験のデザイン)	ランダム化比較第Ⅲ相 医師主導治験 A群:エトポシド+カルボプラチン併用療法 21日毎 6コース B群:エトポシド+カルボプラチン併用療法+デュルバルマブ 21日毎6コース 維持療法:デュルバルマブ(1,500 mg)、28日を1コースとして12コース ※この治験に参加した患者さんは、A群、B群のいずれかの治療を受けることになります。 A群になるかB群になるかは選べません
4	治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準)  ※患者選択基準の概要の一部です。	①文書による同意が得られる方 ②18歳以上75歳以下の方 ③全身状態(ECOG Performance Status)が0-1の方 ④組織学的に神経内分泌癌であることが確認されている方 ⑤切除不能または再発と診断されている方 ⑥神経内分泌癌に対する全身化学療法歴、放射線治療歴がない方 ⑦適切な臓器機能が保たれている方 ⑧経口摂取が可能な方 ⑨ ⑩
5	治験責任医師	津村 英隆

知的財産権の保護等の理由により、非公開の要望のあった項目については、表中の項目を「-」としています。